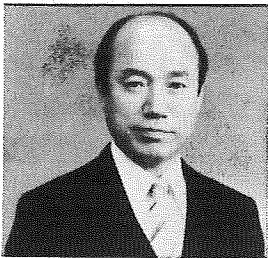


建設不動産部会報

10年記念特集号

第18号

10周年を迎えて



部会長

(株)エスシー リース マシーナリ

常勤監査役

庄司 光克 (昭30・商)

我が建設不動産部会が設立10周年を迎え、発足当時と比べて格段の発展を遂げたことは、真に慶ばしく、皆さまとともに心からお祝いしたいと思います。

これも偏に、昭和会本部役員並びに他部会役員の方々の代々変わらぬご指導と御助力のもと、当部会の会員と客員の皆様方の御協力ご支援の賜物と、心から厚く御礼申し上げます。

顧みますと、当初は、兎にも角にも同業に携わる明大同窓生が、年次を越えてユニークな集まりをもち、親睦を計ればよい位に考えておりましたが、年を経るにつれ、部会役員の方々の熱心な企画と献身的な御努力で、年度の行事もだんだん中身の濃いものになってゆきましたし、活動の輪が広がるにつれ、部会員の方々の御商売や仕事に結びつく成果、また趣味を通じた交流に楽しみの世界が華やかさを増すなど、御家族を含めて、現在のような意義のある部会に成育して来たと思っております。

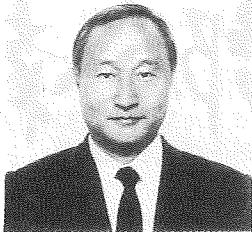
年代は異なっても、大学生活という共通の基盤に立った人の触れ合い、ましてや関連の深い仕事のつながりの中で、信頼関係を保ち易い場が得られることは、非常に心強いものがあるかと思います。

今後当部会も時代の流れを敏感に察知し、常に前向きに脱皮しながら、次から次ぎへと受け継がれ、益々その実が昂揚するよう願ってやみません。

おそらく20周年には、平成年代卒業の方達が推進力の中心となって、部会を盛り立てている姿がみられることでしょう。

21世紀は、若い活力溢れるエネルギーがなければ何事にも通用しません。先の者程、後の人達を前面に押し出して、みんなで培った貴重な経験と知恵を、フルに活用して部会の隆盛を期そうではありませんか！

1 0周年記念行事を終えて



副部長・10周年記念行事実行委員長
(株)三橋庭園設計事務所 代表取締役

三橋 一夫 (昭39・商)

昨年は、恒例の行事を10周年記念として、いろいろ趣向をこらして企画しましたところ、多数の皆さんの御協力を頂き、納涼パーティーも盛況の内に終わりました。又、10年を期にいろいろな同好会も生まれ、既に中川さんのお骨折りでゴルフ・コンペも実施され、釣り好きの方には釣り同好会の釣り会も実施しました。勉強会は細田さんの企画で、木場周辺の見学会を行いました。

我が部会は親睦と同時に実益をと心掛けてきたのですが、今後は更に新しい方向を何らか開拓してゆかねばと考えています。

皆さんで築いてきた10年という歳月を基にして一層の発展を願うものです。改めて発足以来、ご協力下さった会員の皆様に御礼を申し上げます。

21世紀を目指して

昭和会他部会との交流を活発に！

又 建設不動産に関わっている明大OBと
全国ネットでの連携を！

去る12月15日、昨年最後の役員会が開かれた。

数多くの10周年記念行事を実施した1年を振り返ると共に、今後の部会のあり方を話し合った。

建設不動産部会は、明大昭和会に所属する一つの部会として明大OBの親睦を中心に活発な活動をしてきた。ことに納涼パーティー等の例会では、奥様同伴、お子様連れの方が大勢参加され、楽しい集いとして盛り上がっている。

一方、たずさわる仕事の内容が必然的に異業種交流の場を創り出し、この面でのお付き合いも活発である。

本年は、他部会との合同例会を持つなど、さらに輪を拡げる手だてを進めてはどうだろうか。

早稲田、慶応には、建設不動産に関わる人達の確たる組織があり成果をあげていると聞く。私達も10年の実績をふまえて全国の建設不動産に関わっている明大OBとの連携をはかることを考える時期にきているかもしれない。現に名古屋には、部会員である多湖氏が活発な活動をしているし、曾我企画委員が広島に在住の折、創られたグループも健在であるとのこと、お互いに連絡をとりながら21世紀を目前にして本年はその活動の端をつくっていききたいと思う。

当部会はすでに業界として部会のない明大OBの方を客員としてむかえて、交流を拡げているが、何はともあれ、皆で気楽に活動出来たらと思う。

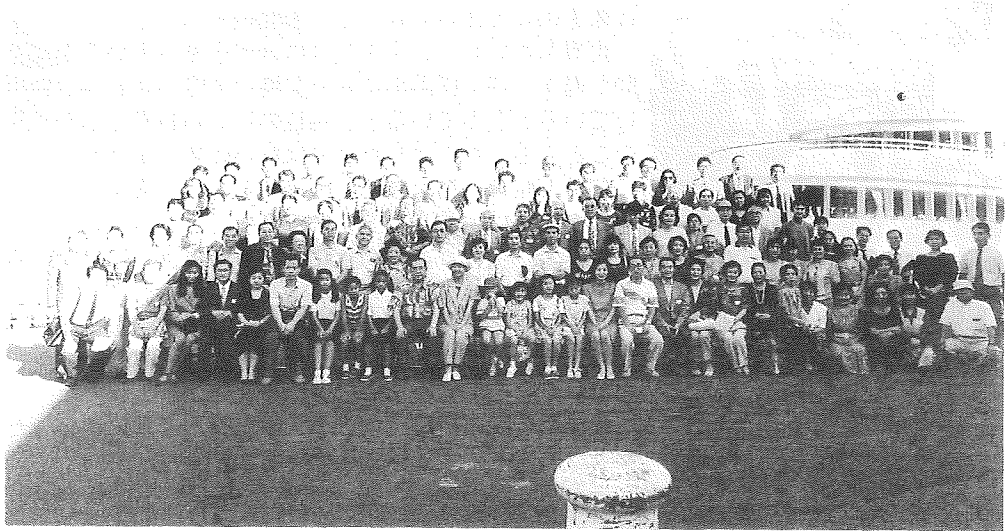
御意見や全国のこれに類するOBの会の情報等事務局へ御連絡下さるようお願いいたします。

(企画部長 兼松 紘一郎)

10周年記念納涼パーティー

平成6年8月27日(土)建設不動産部会10周年記念行事のメイン行事である納涼パーティーが参加者111名により盛大に行われました。

今回は、クルーザーをチャーターし東京港日の出棧橋から横浜港大桟橋まで東京湾のクルーズを楽しみながら、夏の夕べのひとときを過ごしました。アトラクションとして中川バレー教室の皆さんによるダンスも揺れる船上で行われました。



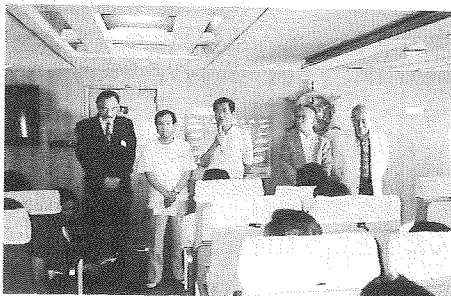
東京港日の出棧橋にて



10周年記念表彰



パーティー会場



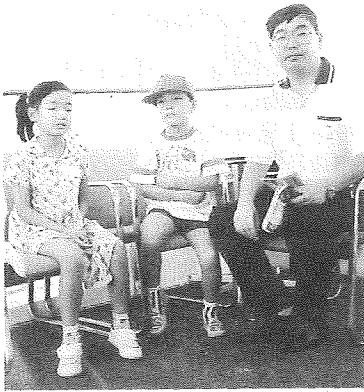
来賓の挨拶



明治大学校歌斉唱

夏の思い出

第一住宅金融(株) 東京支店 課長
館野 和良 (昭54・商)



館野さんのご家族

今年の夏は、記録的な雨不足と猛暑の連続であり、今回の豪華クルーザーでの船上パーティーについては大変楽しみにしておりました。本パーティーには妻と子供2人の計4人で参加いたしまして、ふだんなかなかできない家族旅行兼子供の夏休みの絵日記に大変役立ちました。

食事もおいしく、又ダンスの余興他あっという間に2時間が過ぎ、特に横浜港に入り夕焼けで空がオレンジ色に輝いているのをみていると、毎日の忙しい日常生活が別世界のごとく感じたのは私だけではないのでしょうか。

なお下船後の当家族のその後の行程は、横浜港が一望できるホテルに宿泊し、翌日は新名所と言われている「ジョイポリス」(セガエンタープライズが経営)にてゲームに熱中していました。

明大昭和会は10周年を迎え、この不透明な日本経済という荒波の中「明大昭和丸」が、一致団結し今後益々発展していくことを望みます。

最後に今回の納涼パーティーの企画、運営に携わったスタッフの方々に大変感謝しています。

10周年記念納涼パーティー に参加して

クリナップ(株) 東関東支店千葉営業所
縫部 佳子 (平5・政経)



縫部さんのご家族

平成5年3月に、明大政経学部政治学科を卒業致しました、縫部 佳子です。現在は、クリナップ(株)千葉営業所にて、営業担当として頑張っております。

8月に行われました、明大昭和会建設不動産部会10周年記念行事の「納涼パーティー」には、父・隆彦(昭40・商卒)と共に参加させて頂きました。

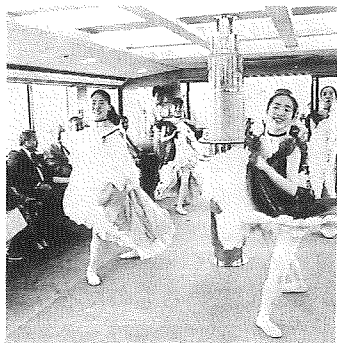
豪華クルーザーでの、明大・超豪華OBの方々との、夕暮れの“ベイクルーズ”。それはそれはロマンティックな気分・・・には(残念ながら!?)なれませんでした、大変貴重な思い出をつくることが出来ました。

まず始めに驚いたのは、今回のパーティーへの参加人数です。

出発地点である日の出桟橋に着いたときの第一印象。
「えっ。こんなにたくさん?」

100人を越える盛大な雰囲気、 “明大昭和会のビッグイベントに來たんだ” という気持ちを、さっそく盛り上げてくれました。

在学中に何度も歌った校歌も、あれだけの大人数で、海の上で歌うと(波に揺られビブラートした声の効果もあっ



アトラクションのダンス

たのでしょうか) いっそう素晴らしい歌に聞こえました。
「私は明大の卒業生なんだー。嬉しいな。良かったなー。」
そう素直に思える瞬間でした。

約2時間のクルーズでしたが、企画が盛りたくさんで、
笑いながら・飲みながら・食べながら・話しながら・そして
時には大揺れに揺れながら、あっという間に時間が過ぎて
しまいました。

なかでも、赤やピンクの衣装での“ダンスアトラクション”
には感動しました。揺れる船内で刻むステップやスマイルは
とっても素敵で、パーティーに可憐な花を添えてくださいました。

日の出桟橋を出航して、横浜大桟橋に到着する頃には、
夕焼けが綺麗な風景で迎えてくれていました。この夏、一
味違った思い出を、明大OBの方々とつくることができ、
大変感激致しました。どうもありがとうございました。

明大昭和会「建設不動産部会」

10周年記念「納涼パーティー」

参加雑感

第23回明大昭和会実行委員長

ファースト・オリेंट企画(株) 代表取締役

霜田 有希夫 (昭38・政経)



霜田有希夫さんの挨拶

人というものは、とかく直前的な事実のみを過大評価し、
推理力を働かせてものを見ることをないがしろにしがちで
ある。

数年前のバブルの時はバブルに酔い、不況といわれる昨
今では、不況感に煽(あお)られる。

景気回復という言葉は大変耳ざわりの良い言葉ではある
けれども、戦後の日本は約50年で20倍の経済成長を遂
げたのだが、このパターンで次の50年を過ぎると400
倍の成長となる訳で、景気回復と言ったところで従来の様
な景気に戻ることはあり得ない。

運輸大臣の発言で、アルバイトスッチーの安全性問題が
論議されているが、パイロットがアルバイトならともかく、
スチュワーデスの能力によって、飛行機事故の折り、乗客
の安全が左右されると思われる。

どうも我々は昨今、目先にとらわれすぎていないだろう
か。

マクロ的に見れば、社会というものは変化することが不
変の大原則である。

変化によって、社会は進歩、発展して来たといえる。

だとしたら、大きな社会の流れを見定める広い視野が必
要だろう。

まして今、時代は大きく変わろうとしている。

そして今は丁度、時代変化の節目の時――。

古いもののうめき声と、新しいもののうぶ声が入りまじ

って聞こえてくる。

これからの時代では、時代にふさわしい新しい枠組みが生まれることだろう。

そんな時代に大切なこと —— それは、社会に流れるニーズを的確に汲み取ることが出来る優れた感性を持つことだろう。

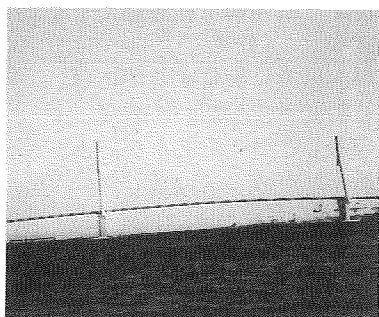
優れた感性 —— それは

雪がとけたら何になるかと考えた場合、水になるのではなく、春になるという発想が自然に生まれてくることだ。

目先の現実には振り回されることがなく、理想を持って、大きな視点で社会や人の動向を見つめて行く —— そんな発想こそ、これからの時代が要請しているものだろう。

今回、建設・不動産部会の10周年記念納涼パーティーにお招きを受け、その豊かなコミュニケーションの輪を拝見させていただき、まさに人の集まりであることを痛感させていただいた。このような人のふれあいこそが、人間本来の姿であり、こんなふれあいの中からこそ、きっと時代にふさわしい新しい感性が生み出されてくるのだろう。

明大昭和会屈指の部会である建設不動産部会が、これからも、素晴らしい交流を続け、次世代にふさわしい人間のプロ集団として、発展、繁栄されることを、心から期待したい。



鶴見つばさ橋

10周年記念研修会 「東京新名所 新木場めぐり」

平成6年10月29日(土) 9時50分にJR京葉線新木場駅に集合して、細田さんのご案内により駅前の新木場センタービル、二瓶木材㈱の健康道場「紫雲草庵」、細田木材㈱工場を見学し、修正材を製造する加工工程を見せていただきました。午後には、東京営林局の木のドーム、深川の江戸資料館、どぜうの高橋伊勢喜で夕食の後、JR両国駅で解散しました。当日は、あいにくの雨の中参加者は29名でしたが、有意義な1日でした。



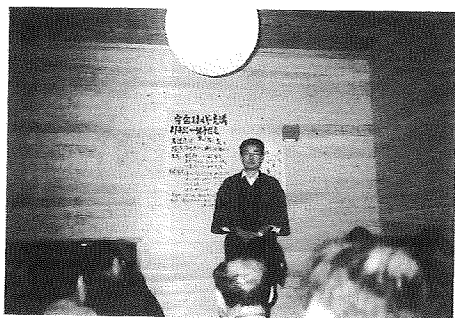
参加者全員で(細田木材本社前)



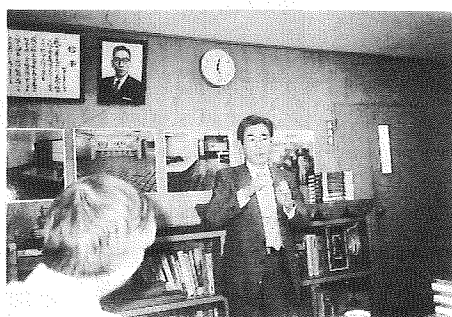
新木場駅前



新木場センタービル会議室



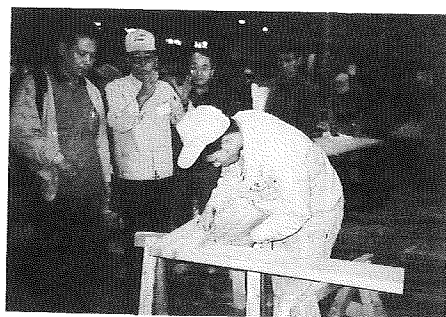
二瓶木材(株)健康道場「紫雲草庵」



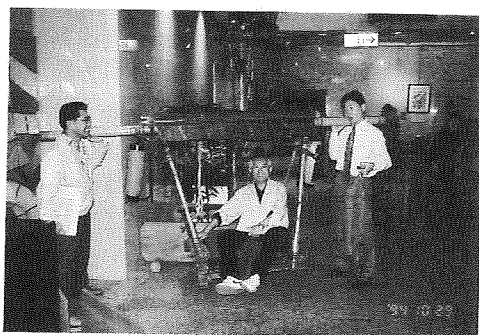
細田木材会議室



集成材製造工程



造作用加工部材



深川江戸資料館にて



東京営林局 木のアトリウム

この度建設不動産部会10周年を記念して、ゴルフ同好会及び釣り同好会が発足し、それぞれ第1回ゴルフコンペ及び釣り会が行われました。今後も継続して開催し、会員相互の親睦を図って行きたいと思います。

第1回ゴルフコンペ 明大昭和会建設不動産部会ゴルフ同好会

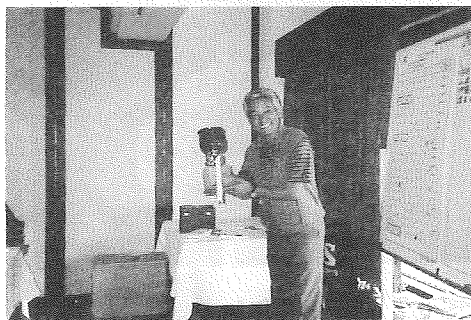
平成6年10月2日(日)茨城県新治郡八郷町のサミットゴルフクラブ(6,340ヤード、パー72)午前9時28分スタートで行いました。

当日は、曇り空、コースコンディションは最良、参加者24名(内10名は校友会まとい会支部の狩野林ゴルフコンペの方)でした。

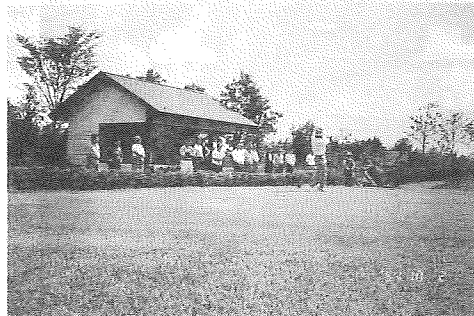


参加者全員で

		グロス ネット		
優勝	上原 詔一	99	69	(昭40年法・シンメイ設備・HC36)
2位	小林 登	88	70	(昭41年農・アズミック・HC18)
3位	小杉 武司	84	71	(昭40年商・文化シャッター・HC13)
プービー	梅沢 晴雄	130	94	(昭38年工・ノザワ・HC36)



優勝者 上原 詔一さん



スタート

優勝者 上原 詔一さんの言葉

「建設不動産部会の第1回ゴルフコンペが催されました。世話役の方々には、真に御苦勞様でございました。おかげ様で、我が同胞と共にわきあいあい楽しいゴルフが出来ました。又図らずも優勝の栄誉を頂きありがとうございました。次回はハンデも上がりますが、入賞を目指して修練するつもりです。楽しみにしています。」

今回の世話役は、中川俊夫さん(ナカノコーポレーション)と池田守雄さん(日興不動産)の2人でした。

現在、ゴルフ同好会の会員は、19名です。是非とも多くの方の参加をお待ちしております。

第1回釣り会

建設不動産部会釣り同好会

沼田 傑 (昭46・経営)

会員の皆様、ついに釣り同好会が発足しました。

11月26日(土)東京駅13時37分発にて、秋元、兼松、曾我、弦本、沼田の5名が一路目指すは内房富浦の酒井丸。同夕懇親会、翌11月27日早朝5時起床。

起きると同時に秋元氏「ハラへったな」と前夜の残りのピーナッツなどの乾き物をすごい勢いで食べ始める。同氏の底知れぬスタミナの秘密を見た様な気が――。

そんなこんなで全員「ホッカイロ」を身につけ港へ向かう。

5時30分出船。今日のターゲットはアジにカワハギ五匹。「カワハギ」という魚は一般にはあまりなじみのない魚ですが、別名「海のフォアグラ」つまり寒い北風が吹く頃になるとその肝は食通にはこたえられない美味を呈する魚なのです。

しかし、このカワハギ君にはもう一つ別名があります。「海の巾着切り」すなわち、アタリ(竿先が動くこと)がないのにいつの間にかエサだけが無いというトンデモない魚なのです。それはさておき、一同最初のターゲットのアジ釣りの用意をし、仕掛けを投入すると、うれしい事にすぐアタリ、全員つぎつぎと釣り上げる。これで一応家族へのオミヤゲを確保し、7時30分頃いよいよ本命のカワハギ釣りの仕掛けに変えて、さあいざ!と意気込むが、「月にむら雲、花に風」冷たい北風がいきなり吹き出す。仕方がないので老船長は岬をまわり、風陰に船をまわした。

気を取りなおして釣り始めるが強風にあおられアタリが良く判らないのか第1号がなかなか上がらない。

そのうちナント兼松氏が第1号の本命のカワハギを釣り上げてしまったのである。本格的な釣りは今日が初めてというビギナーに釣れてしまったのである。

「釣りは面白いねえ、ボク本格的に釣りを始めようかな。」などとのたまう。

そのうちに秋元氏、曾我氏、両ベテランにも本命がヒットし始め、全員に本命が釣れる。

しかしここからがなかなか数が伸びない。今日のカワハギ君はあまり機嫌が良くないと見えてエサがすぐに消える。

兼松氏も相手のあまりに上手なエサとりに怒り心頭、海底に向かって、「チクショー」と怒鳴り続ける。

その後もポツリ、ポツリと釣れることは釣れ、エサのアサリのムキ身がなくなった12時に納竿となり港へ引き返した。

その後釣宿で打ち上げ会を催し、本日の1等賞は外道ながら唯1人3匹のインダイ(シマダイかな?)を釣り上げた秋元氏に全員一致で決まり、優勝賞品としてカウンター付リールが贈られ拍手のうちに納会となりました。

本日の釣果は1人アジ20~30尾、カワハギ約10尾位、他に外道多数と満足の行く結果となり、今後の同好会に幸先のよいスタートとなりました。

その夜の同好会参加者の家庭ではおそらく、時ならぬ鮮魚のパレードの中で胸を張る父親の姿が見られたことでしょう。

今後も釣り同好会では海、川、湖を問わず、釣会の企画をして行く予定ですので積極的なご参加をお待ちしております。



最後に第1回ということで豪華な賞品代等にご援助頂いた建設不動産部会と、特に釣魚の料理法の伝授や初心者の方へのアドバイス等々にご尽力頂きました曾我氏とご参加頂いた各氏にこの場をお借りして御礼申し上げます。

釣り同好会問い合わせ先

エーピーサイン 沼田 傑

〒151 渋谷区代々木2-24-9 戒仙ビル 002号

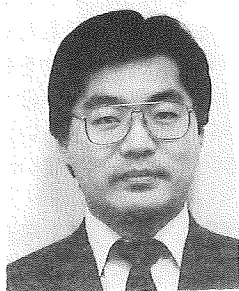
☎ (3377) 9910 FAX (3377) 9939

会員プロフィール

『更にビジネスに結びつく活動を期待します。』という部会員の皆様の声が寄せられています。広報部としましてはこの希望に答えるべく、本コーナーを充実させていく方針です。

毎回、その方の御職業、仕事上で必要としている情報、紹介してもらいたい業種・企業等を具体的に紹介していただきます。これにより諸所の会合で出会った時に共通の話題が広がりますし、お仕事の一助にさせていただきたいと考えております次第です。

このページのみを保管してゆき、会員名簿と併せてご利用くだされば幸いです。



むらかみ ひとし
村上 仁志

東京建物(株) 開発1部 開発課長代理

昭和55年法学部卒 松平ゼミで国際法を専攻。

愛媛県立三島高校卒(伊予三島市)。

杉並区上荻3丁目に在住。(中央線荻窪駅の北西方)

◆お仕事 会社は中央区八重洲で東京駅前の八重洲通りにあります。当社の業務内容は、不動産業で、主なものは、①ビルディングの開発、賃貸、②住宅、宅地、マンションの開発、分譲、③不動産の仲介、鑑定評価、コンサルティング、④建築工事の設計監理、請負に分けられます。

私自身は、現在住宅用の宅地、マンションの開発の部署で用地の仕込みから、仕上げるまでを担当しております。年間300戸～500戸を目標に用地を仕入れ、確実に工程をこなして行きたいと考えております。従来になかった企画のものを“まちづくり”の観点で実現してみたいと思っています。会社の従業員は、430名、売上高1,000億円です。

◆業 界 不動産業界は、今時代の変化に対応すべく新しい構築が必要となっています。他業種から簡単に参入出来る業界の仕組にも注文をつけたいと思います。

今後は、独自のノウハウや商品企画、シンジケート等による開発力を目指したいと考えております。

◆当部会へのPR 部会に参加させていただいて、もう5年以上になりますが、先輩方のあたたかいご厚情により、新しいお付き合いの輪が広がっていることが、最大の喜びです。今後とも宜しくご指導下さい。

◆明大時代 茶華道部に所属し、茶道を少しかじりました。合宿が体育会系のような厳しさがあり、外から見るイメージとは違っていました、いい思い出です。

駿台法科研究室にも所属しましたが、すぐ挫折しました。

◆家 族 私と妻と娘2人の4人家族です。今年上の娘が小学校に、下の娘が幼稚園に入ります。外では女性にモテませんが、家ではモテまくっています。

◆趣 味 趣味らしいものはないのですが、一応読書です。部屋の中、書棚は本が雑然と積まれています。食べ歩き、街の散策も好きです。ゴルフは、お付き合い程度です。

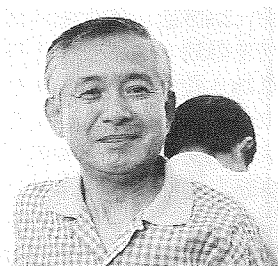


ほそだ やすじ
細田 安治

細田木材工業(株) 代表取締役社長

昭和31年政治経済学部経済学科卒 東京都立第三商業
高等学校卒 江東区千石1丁目に在住。(東西線東陽町
駅と都営新宿線住吉駅の中間)

- ◆**お仕事** 会社は江東区新木場2丁目(JR京葉線・有楽町線新木場駅の南方)にあります。当社の業務内容は、木材の加工販売と、①南洋材加工製品 ②北米材加工製品 ③その他世界各地の木材加工製品 ④銘木化粧合板 ⑤床の間材 ⑥集成材(造作用・構造用) ⑦造作用加工部材 ⑧唐木ムク銘木フローアー ⑨合板台カラーフローリング ⑩内製材施工販売となっております。会社の従業員は、80名、売上高30億円です。
私は、代表取締役社長でありますので、①経営全般 ②人材の育成 ③新商品の開発 ④新技術の開発 ⑤流通チャネルの開発の仕事をしております。
- ◆**業界** 現在、木材業界は、①急速に資材から部材へとシフトしている。②流通も大きく変化し、中間流通業の在り方が問われている。③建築技能者の高齢化。④低価格化の流れ。⑤今こそ経営手腕の問われるとき、となっている。
- ◆**当部会へのPR** 自社商品のPRとして、①自社工場、ショールームへの招待。②自社商品施工、使用建物への招待。等を行いますので、遠慮なくお申出下さい。(今回当部会の見学会を行いました。)
また、ご紹介願いたい先としては、①億ション建設関係の方々で、木の床に関心をお持ちの方。②設計事務所、デザイナー。③ゼネコン設計部。④億ションの販売会社の等の方々です。
- ◆**家族** 長女、長男はそれぞれ世帯をもち、孫が3人おります。家では私と妻と嫁入り前の娘2人で水入らずの生活をしています。
- ◆**趣味** 趣味としては、仕事、読書、ゴルフ、ドライブ、美術鑑賞です。



ほりこし せいしろう
堀越 征四郎

東洋シャッター(株)営業統括本部 東京販売促進部課長

昭和37年法学部卒 保住ゼミで商法を専攻。

中央区晴海3丁目に在住。(晴海国際見本市会場入口のそば)

- ◆**お仕事** 会社は日比谷線六本木駅のそばです。当社の業務内容は、各種シャッター・その他建築用建具・建材の製造取付及び販売、防災・防犯機器の製造取付及び販売、建築用金物・船舶用金具・装飾金物・家具厨房機器の製造及び販売です。
現在私は、諸官庁、設計事務所、ゼネコン等の販売促進及びPRの仕事をしています。会社の従業員は1,272名、売上高321億円です。
- ◆**明大時代** 学生時代は安保で連日、デモ・徹夜の連続でした。中でも、国会・首相官邸へのデモは 忘れない思い出です。
保住ゼミで、専攻は商法ですが勉強は殆ど致しませんでした。
- ◆**家族** まだ独身です。お嫁さんの話しがありませんでした。
- ◆**趣味** 野球の観戦、旅行、読書、刀剣鑑賞等です。

明大昭和会第23回総会開かれる

風薫る平成6年11月6日(日)明治大学会館において明大昭和会総会が開催されました。当日は“明大ファミリーウェーブ、秋祭り大同窓会”というキャッチフレーズにふさわしく、奥様同伴、お子様連れの方々と大盛況、300名を超す人達で会場がいっぱいになりました。

平成5年度の活動報告、会計報告の年次総会の後、懇親パーティーでは霜田実行委員長、木村代表幹事の挨拶に続いて岡田明治大学総務部長、有馬明治大学理事が祝辞を述べられましたが、岡野学長は駿河台キャンパスの大改造計画についての話しをされました。

すでに明大昭和会ニュースに“消えゆく記念館と共に21世紀ヘジャンプアップ”として紹介されているので承知のことと思いますが、ニコライ堂と共に駿河台の風景をつくってきた記念館が解体されることは、私達OBとして淋しい感じがしないでもありませんが、それを乗り越え後世に悔いを残さない素晴らしいキャンパスをつくり出す事を、岡野学長は力説されました。

続いて全国大学ラグビー選手権で優勝したラグビー部など8団体、第18回世界選手権で優勝した柔道部の園田君等現役の学生23名にスピリット賞が授与され、千田正穂氏の軽妙な司会により、湧きに湧いた明大ウルトラクイズ等盛り沢山でした。

建設不動産部会からも二十数名参加し、部会を代表して庄司部会長が福引を引く役割をされるなど秋の一日を大いに楽しむ事が出来ました。役員の方々、特に実行委員として活躍された青年部会の皆様ありがとうございました。



〔事務局〕 ☎151 東京都渋谷区代々木2-10-10

(株)ラッキーコーポレーション 事務局長 秋元 道別(41・法)

☎03(3370)8458 FAX 03(3320)1354

編集 榎本 行男(45・政経)

顧問 鈴木 康弘(39・商)

広報部 内海 佳人(63・経営)

土金 雅晴(41・商)

村上 仁志(55・法)